



令和 8 年 5 月 22 日

国土交通省関東地方整備局

高崎河川国道事務所

利根川ダム統合管理事務所

独立行政法人水資源機構利根川上流総合管理所

利根川水系神流川で 10 %の取水制限を開始します

～下久保ダムの貯水量が減少しています～

昨年夏以降の少雨傾向が続いており、5月22日午前0時現在、下久保ダムの貯水量が3,450万 m^3 （貯水率：28.8パーセント）まで減少しています。

このような状況を踏まえ、4月28日（火）に「第3回 神流川における水利使用者会議（臨時）」を開催し、その後、関係行政機関及び水利使用者に再度確認した結果、5月26日（火）午前9時から10%の取水制限を開始することとしました。

神流川の水を利用される皆様には、引き続き節水へのご協力をお願いいたします。

【実施内容】

- ・ 日 時：令和8年5月26日（火）午前9時から取水制限を開始
- ・ 内 容：神流川で取水する農業用水、水道用水について、必要な取水量から10%を制限して取水する。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会 高崎記者クラブ
藤岡記者クラブ 熊谷記者クラブ

<問い合わせ先>

（神流川の流量に関すること）

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

電話：027-345-6000 メールアドレス：ktr-ks-taka-kakan@ki.mlit.go.jp

- ・ 副所長（河川） 塚原（つかはら）（内線206）
- ・ 河川管理課 課長 松崎（まつざき）（内線331）

（ダムの統合管理に関すること）

国土交通省 関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所

電話：027-251-2021 メールアドレス：ktr-tonegawadam@mlit.go.jp

- ・ 副所長（技術） 守谷（もりや）（内線204）
- ・ 広域水管理課 課長 由井（ゆい）（内線341）

（下久保ダムに関すること）

独立行政法人水資源機構 利根川上流総合管理所

電話：0278-24-5711（代表） メールアドレス：jwa_tonejou@water.go.jp

- ・ 副所長 佐藤（さとう）

下久保ダム の 現況 と 今後 の 見通 し に つ い て



下久保ダム の 貯水 状 況 （ 令 和 8 年 5 月 20 日 撮 影 ）

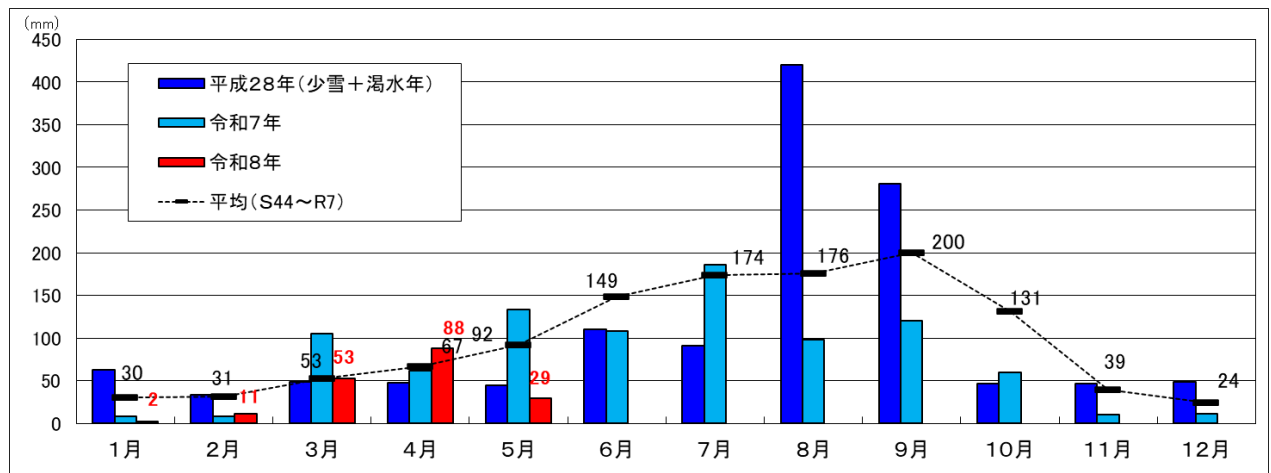
令 和 8 年 5 月 2 2 日

1. 下久保ダム現状

(1) 下久保ダム流域の降水量

下久保ダム流域における降水量は、令和7年8月以降、平均値を下回る月が続き、令和8年2月まで平均値を下回りました。

令和8年5月は、20日までの累加で平均値（昭和44年～令和7年の57年間の平均）92mmの約32%（29mm）となっています。（図－1、表－1）



図－1 下久保ダム流域平均降水量

表－1 下久保ダム流域降水量

(mm)

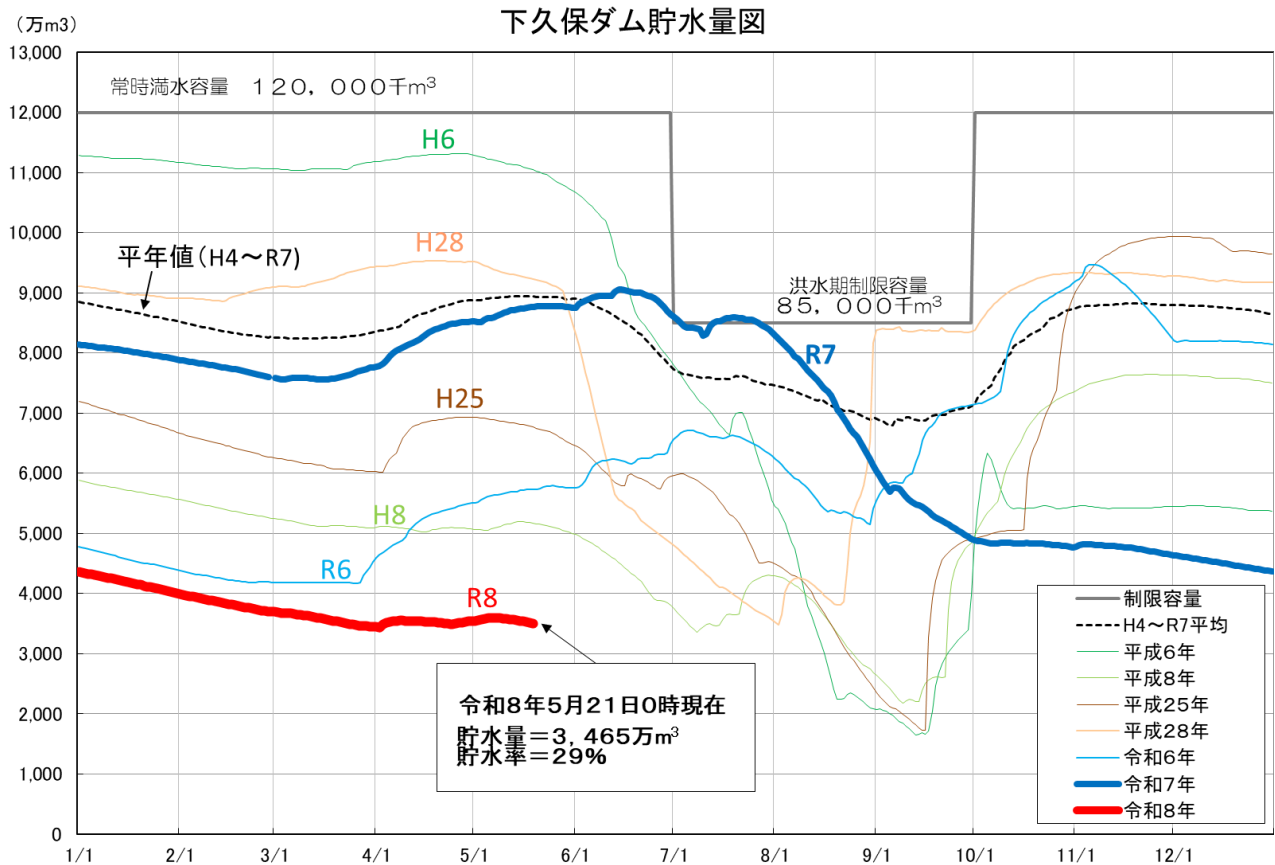
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平均 (S44~R7)	30	31	53	67	92	149	174	176	200	131	39	24	1,166
平成28年 (少雪+渇水年)	63	33	48	48	45	110	91	420	281	47	47	49	1,282
平均比 (%)	210	106	91	71	49	74	52	239	140	36	120	203	110
令和7年	8	9	105	61	133	108	186	98	120	60	10	11	910
平均比 (%)	28	102	198	92	144	72	107	56	60	46	26	47	78
令和8年	2	11	53	88	29								183
平均比 (%)	7	35	100	131	32								—

利根川取水制限実施月（一時緩和含む）
数値は令和8年5月20日までの速報値

※計数は、それぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しない場合があります

(2) 下久保ダムの貯水状況等

下久保ダムの貯水量は、令和7年7月からの神流川向け補給のため貯水量は低下し、その後も少雨の影響により大幅な回復には至っておらず、令和8年5月21日0時時点の貯水量は3,465万m³（貯水率約29%）となっています。（図－2）



図－2 下久保ダム貯水量図

2. 気象予報（気象庁ホームページより）

気象庁より発表されている関東甲信地方の最新の季節予報は、以下のとおりです。

1ヶ月予報によると、気温は高く、降水量は平年並みか多い見込みとなっています。

また、3ヶ月予報によると、気温は高く、降水量はほぼ平年並みの見込みとなっています。

予報	地方区分	各階級の確率(%)			
1ヶ月予報	関東甲信地方	気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)			
		気温	関東甲信地方	向こう1か月 05/16~06/15	10 10 80
				1週目 05/16~05/22	10 10 80
				2週目 05/23~05/29	10 10 80
				3~4週目 05/30~06/12	10 30 60
		降水量	関東甲信地方	向こう1か月 05/16~06/15	20 40 40
		日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 05/16~06/15	40 40 20
3ヶ月予報	関東甲信地方	気温、降水量の各階級の確率(%)			
		気温	関東甲信地方	06月~08月	10 20 70
				06月	10 30 60
				07月	10 30 60
				08月	10 30 60
		降水量	関東甲信地方	06月~08月	30 30 40
				06月	30 30 40
				07月	30 40 30
				08月	30 40 30

※1ヶ月予報：令和8年5月14日発表（5月16日から6月15日までの天候の見通し）

※3ヶ月予報：令和8年5月19日発表（6月から8月までの天候の見通し）

現状と今後の対応

(1) 現状

- ・下久保ダム現在の貯水量は、昨年夏～秋以降の少雨傾向による神流川の流量減少に伴い、ダムから補給を行ったため例年に比べ少ない状況が続いています。
- ・令和8年5月21日0時時点の貯水量は、3,465万m³（貯水率約29%）となっています。

(2) 今後の見通し

- ・5月14日に気象庁より発表された向こう1ヶ月の見通し（5月16日～6月15日）では、気温は「高い」の確率が80%、降水量は「多い」と「平年並み」の確率が合わせて80%となっています。
- ・下久保ダム流域では、5月から農業用水の取水が本格化し、ダムから補給する必要が生じており、降雨の状況によっては、ダムの貯水量の減少が続くことが予想されます。

(3) 今後の対応

- ・令和8年4月28日に開催した利根川水系神流川における水利使用者会議（臨時）において、このまま貯水量が減少する場合には、5月下旬から取水制限を行うことを協議しました。
- ・関係行政機関及び水利使用者に再度確認した結果、5月26日（火）から10%の取水制限をすることを確認しました。
- ・広報活動においては、各機関が節水の協力を広く呼びかけるため、節水の取り組みを促すためのポスター（図-3）を作成するなど、様々な広報活動を実施しております。
- ・関東地方整備局ではポスター掲示のほか、道路情報板や河川パトロールカーへのステッカー貼付、ホームページ、公式Xなど様々なツールを活用し、節水への呼びかけを継続して実施してまいります。
- ・今後も降雨の状況を確認しつつ、限りある水資源の有効利用のため、きめ細やかな運用を行ってまいります。



図－3 節水の広報ポスター